

道徳便り



金沢錦丘中学校
令和5年12月14日(木)

人権について考える集会

～みんなが今よりもっと安心して過ごせる学校にしよう！～

12月4日(月)から10日(日)は、全国人権週間でした。学校では、12月6日(水)に、人権について考える集会を行いました。今年度のテーマは、「錦丘中で、より安心して学校生活を送るためにできること」。「自分にとって安心できるかどうか」はもちろん大切ですが、周りの人にとってはどうか、居心地の悪い思いをしている人はいないか、目配り、心配りをしていきたいものですね。

今回は生徒会執行部の皆さんが、事前準備や当日の運営等を率先して行ってくれました。学校のために進んで動く姿、さすがです。ありがとうございました。みなさんのおかげで素敵な会になりました。なお、集会後、生徒会より「令和5年度人権宣言『**相手を想う、相手に伝える。**』」が発表されました。相手の気持ちを考えたり気遣ったりすることはもちろんですが、それを言葉や行動に表すことで初めて相手に伝わります。みんなで行動することで、今よりもっと過ごしやすい学校を作りましょう。

《各学級のアイデア》

- 1A：自分の言葉を見直す 1B：あいさつで雰囲気をよくする 声掛けして言動を注意する
- 1C：友だちの良い所を紙に書いてクラスに掲示する
- 2A：キラキラ玉 笑顔でコミュニケーションをとって友だちを作るため
- 2B：気持ちを伝える 2C：積極的なコミュニケーション「〇〇時間」
- 3A：愛を持つ♥ 3B：奉仕活動 ～自分も相手も大切にしていよいよ人間関係をつくる～
- 3C：クラスの人と交流する時間を設ける



《感想文より》

1年A組 池田 愛那

私は今回の人権集会を通して、自分では、相手の立場になって話すことが大切だなと考えました。自分も言われて嫌なことはたくさんあるので、友だちが不安になる前に、自分で気づいて話すことができるようになりたいです。今後は、相手のことも考えながら発言して、楽しい学校生活を送りたいと思います。これを学校内だけでなく、公共の場でも気をつけていけるようにしたいです。

1年B組 室宮 心和

今回の人権集会での交流で、自分の今までの言動を振り返ることができた。また、「人権」について理解を深め、自分たちに何ができるかを、他人事ではなく、クラスの一員として、身近なこととして考えることができた。自分の言動を見直し、今日クラスで決めたことを意識していきたいと思った。これから、クラス内で決めたことをクラス全員が意識し、安心できる居心地の良いクラスになって、最終的にひとりひとりが安心して学校生活が送れるようになっていけばいいなと思った。

1年C組 研谷 侑以

私は、生徒会からの報告で、学校に1割も悩んでいる人がいると分かり、驚きとショックな気持ちになりました。しかし、今回クラスの意見を聞き、みんなが相手の気持ちや心によりそい、たくさんの人と交流を深めたいと分かりました。私もまだまだ話していない人や話したい人がいるので、「一步善心」、「チャレンジ with 錦ブライド」、「1C3カ条」を胸に自分から歩み寄ってみようと思います。

2年A組 山岸 日和

人権について考える集会を通して、自分が安心しているとしても他のみんながどうかは考えたことがなかったのですが、今日、そのことについて考えてみて、私もクラス全員で2Aをよりよくし安心して学校生活を送りたいという気持ちが大きくなりました。私たちのクラスでは「キラキラ玉」という取り組みを行うので、この取り組みを通して、仲の良い人たちとはもっと仲良くなれるように、そしてまだあまり話したことがない人たちとは友だちになれるように頑張りたいです。

2年B組 釣見 絢

今回話し合いなどをした中で、いつも道徳などで「こうしていきたい」と言っていることは実際全然できていなかったなと思った。だからこそ、今回「ひとりひとりの関わり方」についてより身近に考えたときに、もっと人との関わりを大切にしたいなと思った。クラスのみんなで考えた案を今回こそ実現できるようにもっとまわりを見ながら行動していきたい。

2年C組 稲葉 彩恵

人権集会を通して、今起こっている問題に対して考えることはとても大切だと思いました。今回考えたことをこれから実際にやっていくときに、今日出た意見も考えながら、学校生活がもっとよりよくなるために、積極的に取り組みに参加したいです。個人でも、周りをよく見ながら、もし悩んでいる人や1人の人を見たら、積極的に話をしたいです。

3年A組 東 真菜葉

私は今日の人権集会を通して、まだまだ今自分に出来ることはあるんだな、と感じました。「相手を傷つけないように意識する。」このたったひとつのことでも全ての自分の言動に気をつかえばどれだけだって変えられるし、想像する何倍も難しいことだと思います。だからこそ、みんながあたり前のように人へ思いやりがある学校というのはとても魅力的だと思うし、これからは必要な力が付けられる場になると思います。

3年B組 中尾 光希

毎年、人権集会を終えるたびに、人権について深く考えられたし、新しい考えも増えます。しかし、人権集会を終えても行動しないと考えるだけになってしまいます。これからは、どんな行動をするかを具体的に考えていかなければいけないと思います。今回の人権集会のテーマの「安心した学校生活を送る」で、残り1割の人が、中学を卒業するまでに、楽しいと思える1日があるといいなと思いました。

3年C組 河並 愛子

クラスでは、知る→受け入れる→相談するということが大切だという結論になって、私はクラスメイトや同じ学年の人たちのことをもっと知るべきだと思いました。まずは、席が近い人やちょっと話す機会ができた人などから知ることを始めていきたいです。たくさんの人を知っていくうちに自分が受け入れられる範囲が広がっていくと思うので、積極的に交流していこうと思います。そうやってクラスの雰囲気をもっと良くなってほしいです。